

セブン - イレブン出前授業

今年度、本校では株式会社セブン - イレブン・ジャパンのご協力のもと、3年生と6年生を対象とした出前授業を実施しました。私たちの生活に身近なコンビニエンスストアを通じて、子どもたちが社会とどのようにつながっているかを深く学ぶ貴重な機会となりました。

【3年生：SDGs 学習 11/26】

～「手前取り」から始まる、地球にやさしいお買い物～

3年生は、食品ロス削減などの環境問題について学びました。

<授業の内容>

普段のお買い物が地球環境にどう影響するかを、クイズを交えて楽しく学習。期限の近いものから手に入る「手前取り」が、身近で強力なSDGsのアクションであることを学びました。

<ここがポイント！>

学習の集大成として、「手前取り」啓発ポップを作成しました。このポップは実際に近隣のセブン - イレブン店舗に掲示していただきました。

自分たちのアイデアが社会の役に立ち、地域の方の行動を変える一助となった経験は、お子さん達にとって大きな自信となりました。



<近隣店舗に掲示された手作りポップ。ご覧いただいた方も多いかと思います>





色使いやキャッチコピーに、
3年生らしい工夫がきらりと光ります。

【6年生：キャリア教育 12/2】

～社会を支える仕組みと、働くことへの思い～

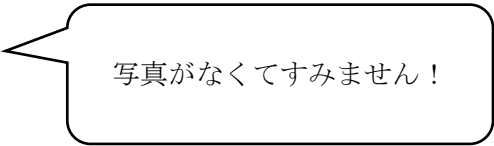
6年生は、社会のインフラであるコンビニの裏側を通して、将来の仕事について考えました。

＜授業の内容＞

商品売るだけでなく、物流の仕組みや地域コミュニティとしての役割、お客様のニーズを捉える工夫など、仕事の「プロの視点」を学びました。

＜ここがポイント！＞

働くことの「責任」や「やりがい」を直接聞くことで、自分の将来をより具体的にイメージするきっかけとなりました。中学生への進学を前に、社会を支える一員としての意識を高める充実した時間となりました。



写真がなくてすみません！

【保護者・地域の皆様へ】

今回の授業を通して「社会は多くの人の工夫や思いでできている」ことを実感しました。

ご家庭でも、お買い物の際などに「これは授業で学んだことかな？」と、お子さんと一緒に話題にしてみてください。